

国自審第355号の1
平成23年6月14日

一般社団法人 日本自動車工業会会長
日本自動車輸入組合理事長
全国自動車用品工業会理事長
一般社団法人 自動車用品小売業協会会長
社団法人 日本自動車部品工業会会長
社団法人 日本自動車整備振興会連合会会長
社団法人 日本自動車販売協会連合会会長
一般社団法人 日本自動車連盟会長
社団法人 全国軽自動車協会連合会会長

） 殿

国土交通省自動車交通局
技術安全部審査課長

バッテリー付近からの出火による車両火災の未然防止について
(協力依頼)

平成21年度において自動車メーカーから国土交通省に報告された自動車の不具合の事故・火災情報の中で、バッテリー付近から出火した車両火災の情報は98件であり、要因別ではバッテリー交換作業に起因すると推定される火災28件、後付け電装品を不適切に取り付けたと推定される火災28件と二つの要因によるものが最も多く発生している状況にありました。

このため、国土交通省では当該事象に着目して火災発生に至るメカニズムなどの調査を行い、車両火災の未然防止のため、自動車使用者等への注意事項を下記のとおりとりまとめました。

つきましては、下記事項について、あらゆる機会をとらえて自動車使用者等に対し、注意喚起を行って頂きますよう、貴会傘下会員に対し周知方お願いします。

記

1. バッテリー固定金具やバッテリー端子取付け用ナットは工具を使ってしっかりと締め付けて固定すること。
2. 端子位置が逆、あるいは固定出来ないようなサイズのバッテリーを使用することの無いように、車両にあった型式のバッテリーを選定すること。
3. サイズの合わないヘッドランプバルブを使用しないこと。
4. 後付け電装品の配線には適切なヒューズを取り付けたり、車体の縁端部や他の電装品と接触するような配線とならないように注意すること。

国自審第355号の2
平成23年6月14日

自動車検査独立行政法人 理事長 殿
軽自動車検査協会 理事長 殿

国土交通省自動車交通局
技術安全部審査課長

バッテリー付近からの出火による車両火災の未然防止について
(協力依頼)

平成21年度において自動車メーカーから国土交通省に報告された自動車の不具合の事故・火災情報の中で、バッテリー付近から出火した車両火災の情報は98件であり、要因別ではバッテリー交換作業に起因すると推定される火災28件、後付け電装品を不適切に取り付けたと推定される火災28件と二つの要因によるものが最も多く発生している状況にありました。

このため、国土交通省では当該事象に着目して火災発生に至るメカニズムなどの調査を行い、車両火災の未然防止のため、自動車使用者等への注意事項を下記のとおりとりまとめました。

つきましては、下記事項について、あらゆる機会をとらえて自動車使用者等に対し、注意喚起を行って頂きますようお願いいたします。

記

1. バッテリー固定金具やバッテリー端子取付け用ナットは工具を使ってしっかりと締め付けて固定すること。
2. 端子位置が逆、あるいは固定出来ないようなサイズのバッテリーを使用することの無いように、車両にあった型式のバッテリーを選定すること。
3. サイズの合わないヘッドランプバルブを使用しないこと。
4. 後付け電装品の配線には適切なヒューズを取り付けたり、車体の縁端部や他の電装品と接触するような配線とならないように注意すること。